

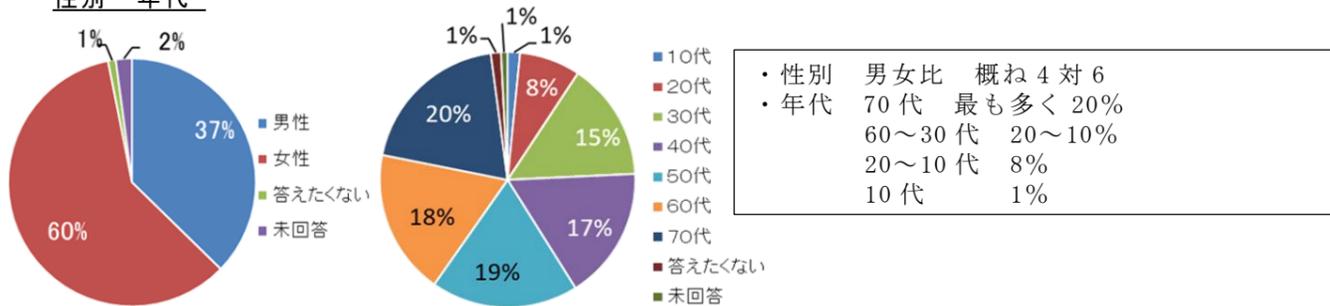
市民アンケート(結果)

1 対象者

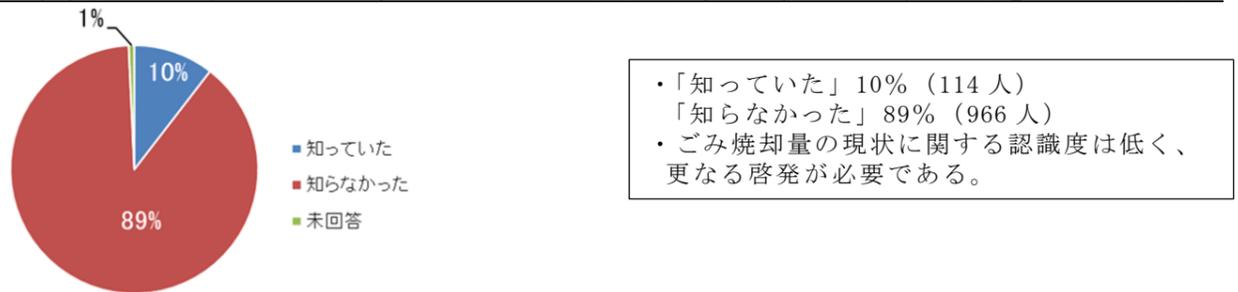
区分	調査期間	対象者	回答者	回答率	自由意見数
市民アンケート	R4.8/1～8/31	2,000人(18～80歳未満を無作為抽出)	896人	44.8%	419件
市政モニター	8月上旬	市政モニター200人	188人	94.0%	
市HPアンケート	8/1～8/31	一般市民	4人	—	
合計			1,088人	—	

2 アンケート結果

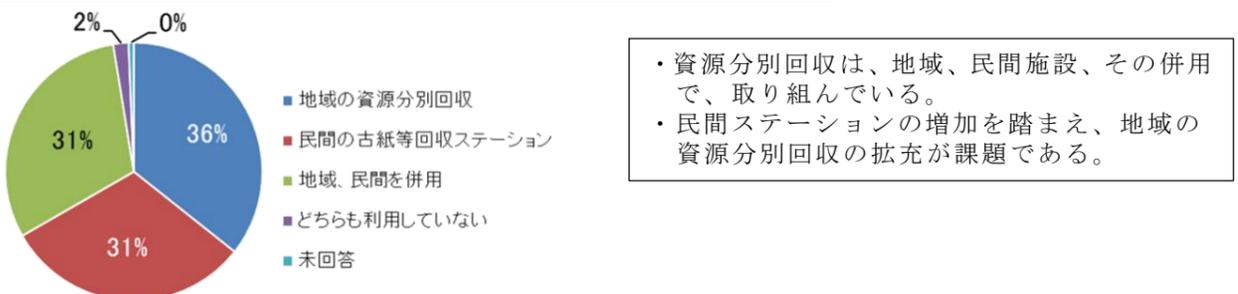
性別・年代



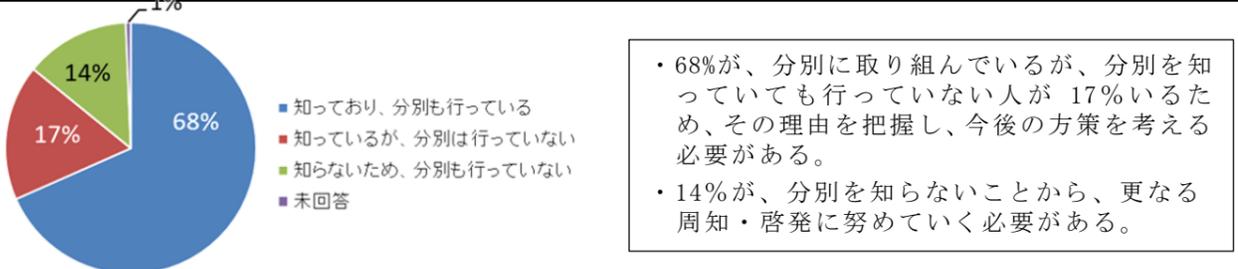
Q1 本市のごみ焼却量はピーク時から3万t削減したが、最近では横ばいであることを知っていますか



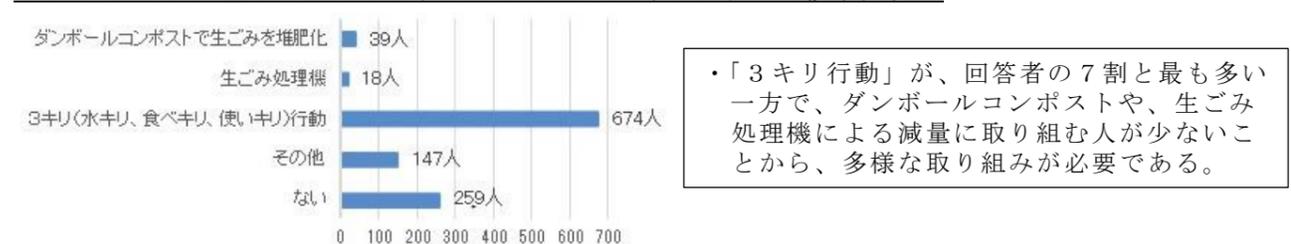
Q2 ごみの資源化のため、どのような分別回収に取り組んでいますか



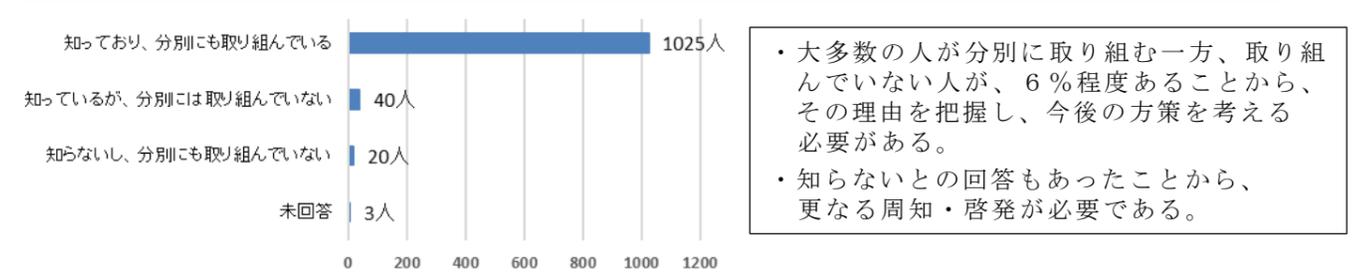
Q3 雑がみは、資源として回収されることを知っていましたか。また、雑がみの分別を行っていますか



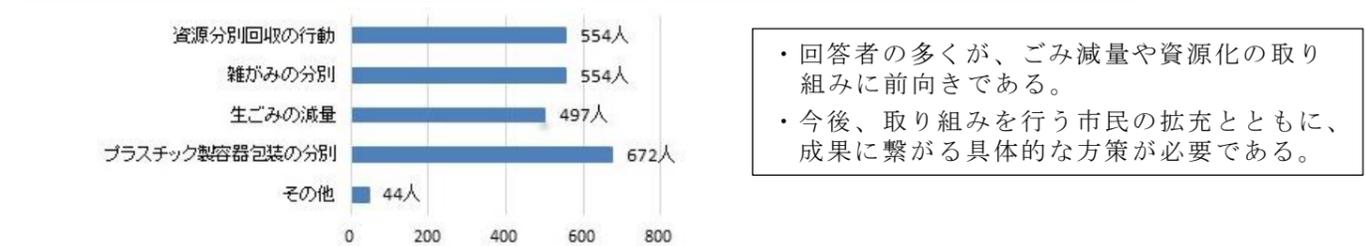
Q4 生ごみの減量のために取り組んでいることはありますか(複数回答)



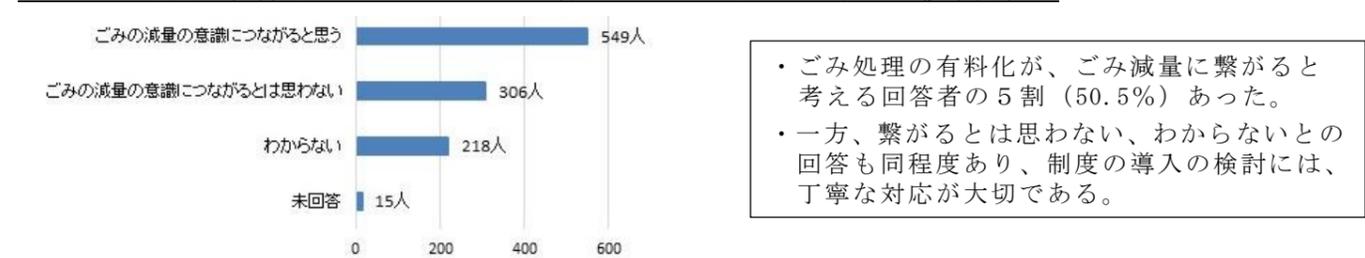
Q5 プラスチック製容器包装の分別収集が始まったことを知っていますか。また、分別していますか



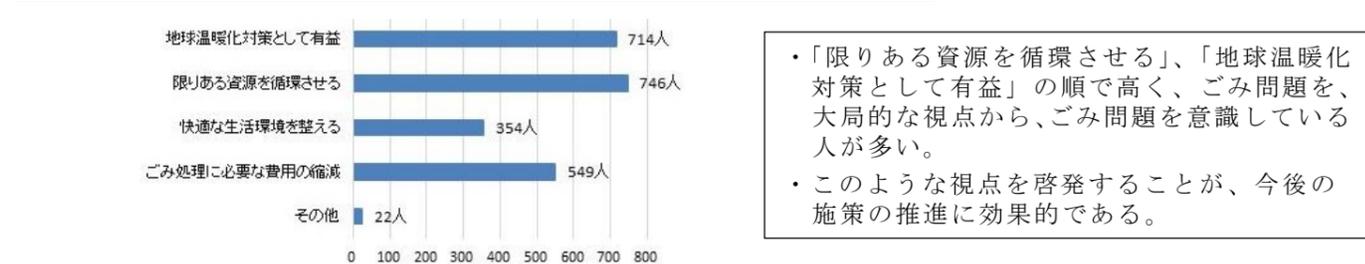
Q6 今後、力を入れたいごみの減量や、資源化の取り組みを教えてください(複数回答)



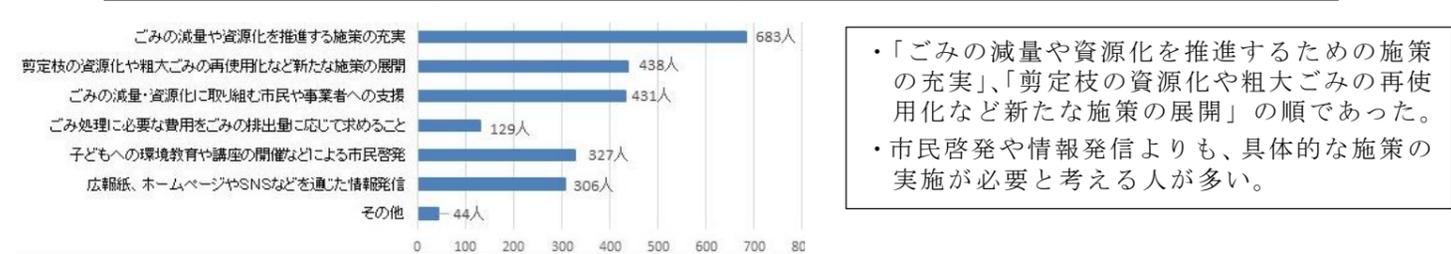
Q7 ごみ処理の有料化は、ごみの減量の意識につながるとお考えですか(複数回答)



Q8 ごみの減量・資源化は、なぜ必要であるとお考えですか(複数回答)



Q9 ごみの減量・資源化を進めるために、本市が果たすべき役割は何だと思えますか(複数回答)



Q10 ごみの減量・資源化に関する施策について、本市はどのように進めていく必要があると思えますか

